

校内通級教室拠点校
ミドリ教室
(平成30年度より新設)

○礼儀正しくきまりを守る子 ○よく考え進んでやりぬく子 ○明るい心とじょうぶな体の子

「愉しく力のつく学校」をめざして(60周年記念)

○児童一人一人が生き生きと活動する学校 ○安全・安心な学校 ○地域や保護者に信頼される学校

学力向上	情操育成	体力向上
授業改善を通じた児童の学力向上 ＜学習指導要領に基づいた授業改善＞ *カリキュラム・マネジメントの徹底 *高学年教科担任制の推進 *校内研究・授業観察を通じた授業改善 *ICTの積極的・効果的な活用 ＜個に応じた指導の充実＞ *習熟度別少人数指導（算数） *「個別最適な学び」「協働的な学び」の実践 ＜主体的な学習態度の育成＞ *問題解決学習、探究学習の実践・充実 *研究授業を通して目指す「問題解決の自覚化」 *振り返りの日常化 ＜体験的・直接的な学習の充実＞ *地域の自然、文化、施設、人材を活用した学習 ＜SDGsの日常化＞ *SDGsの理解・17のターゲットの日常化	子供の最大の教育環境は教師(大人) ＜人権教育の推進＞ *人権感覚の醸成 「自分も相手も大切に作る児童」 *偏見や差別等を許さない学校づくり ＜道徳教育の充実＞ *考え議論する「特別の教科道徳」の実践 *「いのちと心の教育月間」の充実 ＜いじめ撲滅＞ *日常的な指導（未然防止・早期発見・早期解決） *いじめ防止アンケートの活用 ＜教育環境整備＞ *言語環境（教職員が率先して行う）、挨拶、言葉遣い「先言後礼」の実践 *規範意識をはぐくむ教室ルール *「全教職員が担任」の精神で児童に向き合う *割れ窓理論 *子供・保護者に目をかけ声かけ気にかける。	家庭と連携した生活・運動習慣の確立 ＜生活習慣の確立＞ *早寝、早起き、朝ご飯の徹底（家庭との連携） *家庭学習の推奨 タブレットの活用 ＜体育授業の充実＞ *運動量の確保 （体を動かすことの心地よさや楽しさ等） *「思考・判断・表現」を適切に位置付けた体育学習の充実 ＜運動の日常化＞ *短縄・大縄、ペースランニング、うごきたいむ、ミドリタイム等 *児童の実態を踏まえた体力向上へ向けた実践等 ＜食育の充実＞ *食育推進連絡協議会を活用した食育の推進
地域との連携（特色ある教育活動） ○ふれあい給食や高齢者施設、福祉苑訪問などの体験的な活動 ○カルタ、昔あそび等、日本の伝統・文化に触れる体験学習 ○白百合女子大学との連携協力の促進 ○コミュニティースクール2年目 ○幼・保・小の連携、小中連携教育の充実・推進 ○ICTの充実した活用に向けた指導内容・方法理解の推進		